



あなたは黒電話を使ったことがあるでしょうか？

黒電話は回転ダイヤル式の電話で、ダイヤルには各数字の位置に穴が空いています。
数字の穴に指を入れ、フックの位置まで回して指を離し、ダイヤルが元の位置まで戻ったところで数字が 1 つ入力されます。

このような入力形式であるため、ボタン式の電話に比べると、電話番号を入力し終えるまでに少し時間がかかります。
そこで、いくつかの電話番号に対して、ダイヤルが回る必要のある総距離を計算してみることにしましょう。
ここで、各数字からフックまでの距離を下図のように定めます。



ハイフン付きの電話番号が与えられたとき、その電話番号を入力し終えるまでに、ダイヤルが回る必要のある総距離を計算するプログラムを作成してください。
例えば、9315-35-7398 という電話番号であれば、9 を入力するために 11+11=22 、次に 3 を入力するために 5+5=10 、 ... となり合計で距離 22+10+...=146 だけダイヤルが回ります。

🚩 評価ポイント

- 10回のテストケースで、正答率、実行速度、メモリ消費量をはかり得点が決まります。
より早い解答時間で提出したほうが得点が高くなります。
1. 複数のテストケースで正しい出力がされるか評価 (+50点)
 2. 解答までの速さ評価 (+50点)

📄 入力される値

入力は以下のフォーマットで与えられます。

S

- 入力は 1 行からなり、文字列 S が与えられます。末尾に改行が 1 つ入ります。

それぞれの値は文字列で標準入力から渡されます。[標準入力からの値取得方法はこちらをご確認ください](#) 📖

📄 期待する出力

ダイヤルが回る必要のある総距離を整数で出力してください。

出力最終行の末尾に改行を入れ、余計な文字、空行を含んではいけません。

📄 条件

すべてのテストケースにおいて、以下の条件をみたします。

- S は必ずハイフン "-" が 2 個と数字 "0"-"9" が 10 または 11 個で構成されます。
- S は必ず以下のいずれかの形式で与えられます。
 - (4 桁の数)-(2 桁の数)-(4 桁の数)
 - (3 桁の数)-(4 桁の数)-(4 桁の数)

入力例1

9315-35-7398

出力例1

146

入力例2

043-2303-3412

出力例2

134